

土木学会中部支部研究発表会和文原稿作成例

土木大学 学生会員 ○建設 一郎
土木大学 正会員 交通 花子

1. 目的

本文は、土木学会中部支部研究発表会講演概要集の原稿を作成するための執筆要領です。講演概要集は、聴講者の便宜のため、かつ来聴できない会員に講演内容を速報するために作成します。したがって、聴講者が研究の目的、考え方、手法および結論を理解できるように配慮して下さい。

2. データ書式

原稿は、Adobe Acrobat 4.0 以降を用いて変換された PDF ファイルで提出していただきます。ファイルサイズは 10MB 以下（厳守）とし、印刷した場合のページ数が A4 判 2 ページとなるよう原稿を作成してください。また、投稿するファイルは PDF 形式とし、圧縮ツールは使用しないでください。なお、Adobe Reader（アドビシステムズのホームページよりダウンロードできます）を用いて、作成した PDF ファイルの原稿が執筆者の意図したとおりに印刷されることを確認してください。

PDF 化にあたっての解像度の設定は制約を設けません。上記のファイルサイズ以下であれば、執筆者の自由とします。ただ、印刷の場合を考慮すると、テキストおよび白黒ビットマップ画像の解像度は 1,200dpi 程度、カラーおよびグレースケールのビットマップ画像（写真等）の解像度は 300dpi 程度が目安になります。なお、CD-ROM 編集の障害となりますので、PDF ファイルにパスワードの設定は絶対に行わないでください。

（※原稿（PDF ファイル）提出は、「電子投稿システム」によるものとし、紙面による投稿（郵送等）は、受け付けません。）

3. 使用アプリケーション

原稿作成に使用するアプリケーションソフトは問いませんが、投稿するファイルは、Adobe Reader で表示/印刷できる PDF 形式とします。その作成方法については、下記ホームページを参考にして頂き、フォント埋め込みを行ってください。（<http://www.jsce.or.jp/committee/zenkoku/pdf/PDFsakusei.html>）

4. 用紙設定ならびに書式

A4 判縦（210×297mm）とし、上下余白各 18mm、左右余白各 15mm を必ず確保してください。上下余白部分へは学会にてヘッダー・ページ番号等を記入するため、何も記入しないようにお願いします。

横書きで字数は、48 字×42 行＝2016 字／ページを標準とします（2 段組でもよい）。本文の文字の大きさは 10.5 ポイントを標準とし、題目は本文より大きくして下さい。英数字のフォントは Times (Times New Roman) / Helvetica / Symbol 等を、日本語は明朝、ゴシック等を使用してください。日本語フォントにおけるギリシャ文字（σ δ ε 等）の使用は可能ですが、機種／フォントに依存する特殊文字（①, ②, I, II, m²等）、半角カナおよび HG 系のフォントは文字化け等の原因となりますので使用しないでください。また、Windows Vista 固有フォント「メイリオ」の使用はしないでください。これらは、異種 OS におけるファイルの互換性を確保するために必要です。

5. 表現方法

文字色は黒とします。図・表・写真等については色の制約はありませんが、白黒モニタ／プリンタに出力した際に問題が生じないよう配慮してください。なお、原稿の中に関連するホームページへのリンクを作成

しても構いません。

表-1 表のキャプションは表の上に置く。このように長いときはインデントして折り返す。

6. 書き出し

原稿の1ページ目には、題目・勤務先・会員種別・講演者名・本文の順に書いてください。題名は第1行の中央に配置してください。次に1行あけて、勤務先・会員種別・講演者名（連名の場合は登壇者、連名者の順に書いてください。）を右側に寄せて書き、1行あけて本文を書き出してください。2ページ目は、第1行目から書いて下さい。

資料番号	高さ h (m)	幅 w (m)
1	1.45	0.25
2	1.75	0.40
3	1.90	0.65

7. 図・表・写真

図・表・写真等は原稿に貼り付けた状態でPDF化することとし、別ファイルにしないでください。図表は右図のように、それぞれのページの上部または下部に集めてレイアウトして下さい。図表中の文字や数式の大きさが小さくなり過ぎないように注意してください。特にキャプションの大きさ(9pt)より小さくならないようにして下さい。

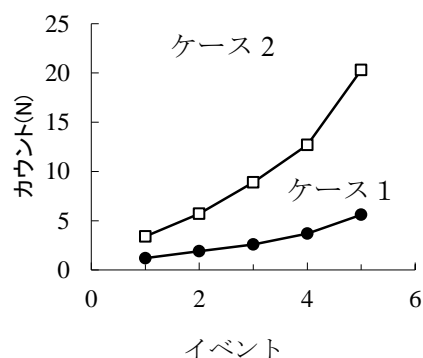


図-2 図のキャプションは図の下に置く

8. 原稿の取扱い

講演申込と同時に原稿ファイルは同時に送信することになりますので、原稿の紙面を郵送する必要はありません。ただし、何らかのトラブルで原稿ファイルをメール等により送っていただく必要が生じる可能性がありますので、原稿ファイルは削除しないで保存しておいてください。

9. 原稿受付期間・提出先

受付期間：2022（令和4年）年11月14日（月）10時～12月16日（金）17時

提出先：土木学会中部支部ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/branch/chubu/>) の投稿システムページ

※締め切り直前はサーバが大変混雑することが予想されるためできるだけ早めの申込みをお願いします。

10. 優秀講演者賞・技術賞の表彰

優れた研究成果や業績等を優秀講演者賞・技術賞として表彰します。優秀講演者賞は、受賞要件（中部支部所属、36歳未満）を満たす全ての発表者を審査対象に、研究内容、概要論文の完成度、発表の分かりやすさ、質疑応答の観点から審査されます。また、技術賞は、自薦または他薦による公募論文を対象に、技術性、貢献度、発表アピール性の観点から審査されます。奮ってご応募下さい。

11. 問合せ先

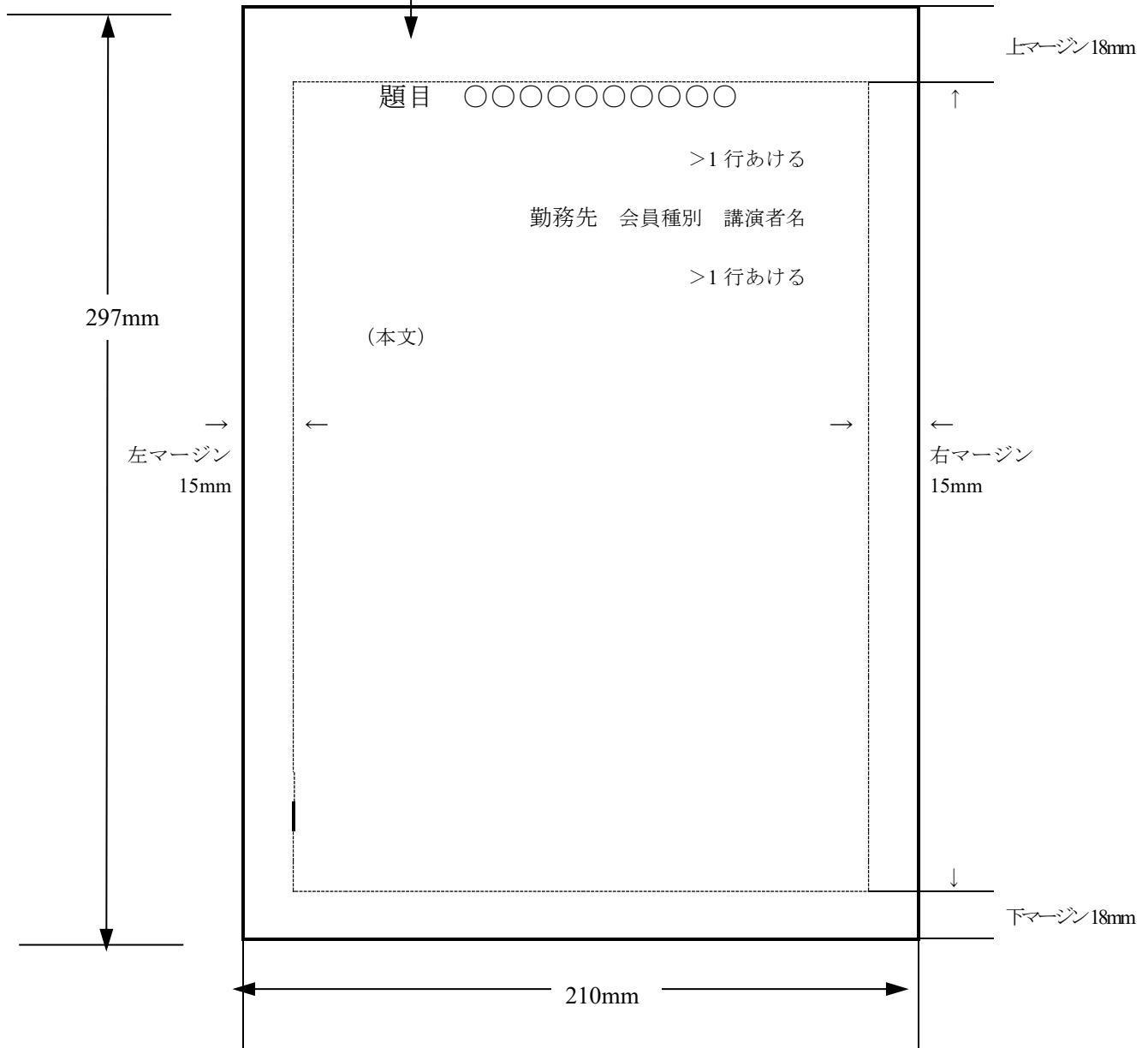
〒460-0008 名古屋市中区栄 2-9-26 ポーラビル内

土木学会中部支部事務局

TEL (052) 222-3705, FAX (052)222-3773,

E-mail: jsce758@quartz.ocn.ne.jp

題目の文字は本文より大きなポイントで中央合わせにしてください



注) 点線の囲み枠は印字していただく範囲を示したものであるため、原稿には不要です。

注) ヘッダー・フッターへのページ番号等の記載は不要です。